

Date:2020/12/1



南砺福野高校生32名が 利賀ダムの工事現場を見学



令和2年11月18日(水)に富山県立南砺福野高等学校の農業環境科1年生の生徒30名と3年生2名が利賀ダムの工事現場を見学しました。

この見学会は、(一社)富山県建設業協会主催による『建設業界の雇用改善推進事業』の一環として、社会資本整備の必要性や建設業の魅力を認識してもらうことを目的としています。

今回は利賀の現場を幅広く見てもらい、若手技術者との意見交換会も交え、建設業の魅力について知っていただきました。

※新型コロナウイルス感染防止対策として、マスク着用を徹底して見学会を行いました



トンネル抗口見学(コンクリート吹付機)



職員の話に熱心に聞く生徒たち



スマホによる3次元データの確認(ICT)



利賀湖面橋見学



ドローン撮影による集合写真



ドローン測量見学



座学形式による利賀ダム事業説明



若手技術者との意見交換会



トンネル坑内見学(切羽見学)



見学会の最後には、代表生徒より「私たちの目標となる姿を見せてもらいました。」との挨拶をいただきました。